

BBLウェビナー プレゼンテーション資料

2022年7月29日

「未来を創る離島からの挑戦
～しまに生き、しまを活かす離島の今～」

長崎県五島市 市長
野口 市太郎

未来を創る離島からの挑戦

～しまに生き、しまを活かす離島の今～

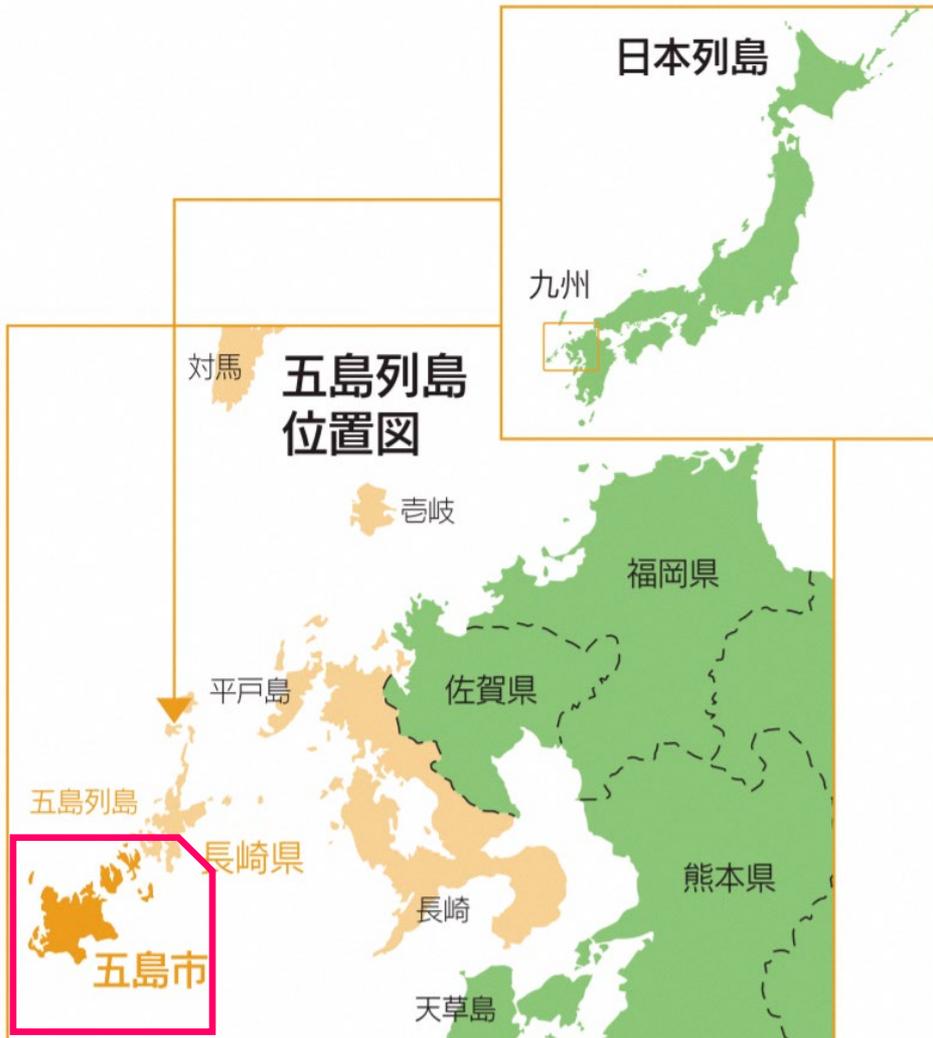


日本初
崎山沖2MW浮体式洋上風力発電所

長崎県五島市



五島市のプロフィール



長崎市から西へ100km離れた
11の有人島と52の無人島で構成



▼面積：約420km²
(横浜市とほぼ同じ)

海洋エネルギーの島づくり（国内初①）



海洋エネルギーの島づくり（国内初②）



九電みらいエナジー(株) 提供

海洋エネルギーの島づくり

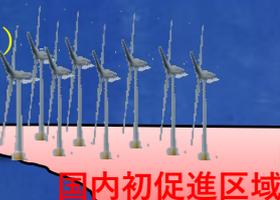
【奈留瀬戸】（2022年～2026年）
潮流発電実証事業（環境省）
国内初商用規模発電機



【椀島沖】
浮体式洋上風力発電実証事業
（環境省）
（2010年～
2016年）

福江島

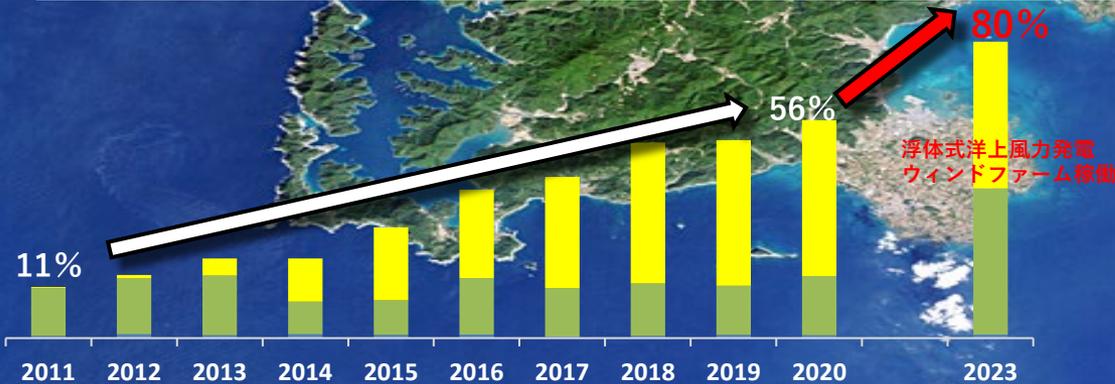
【崎山沖】（2016年～）
浮体式洋上風力発電所
国内初商用化



国内初促進区域

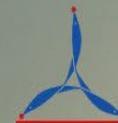
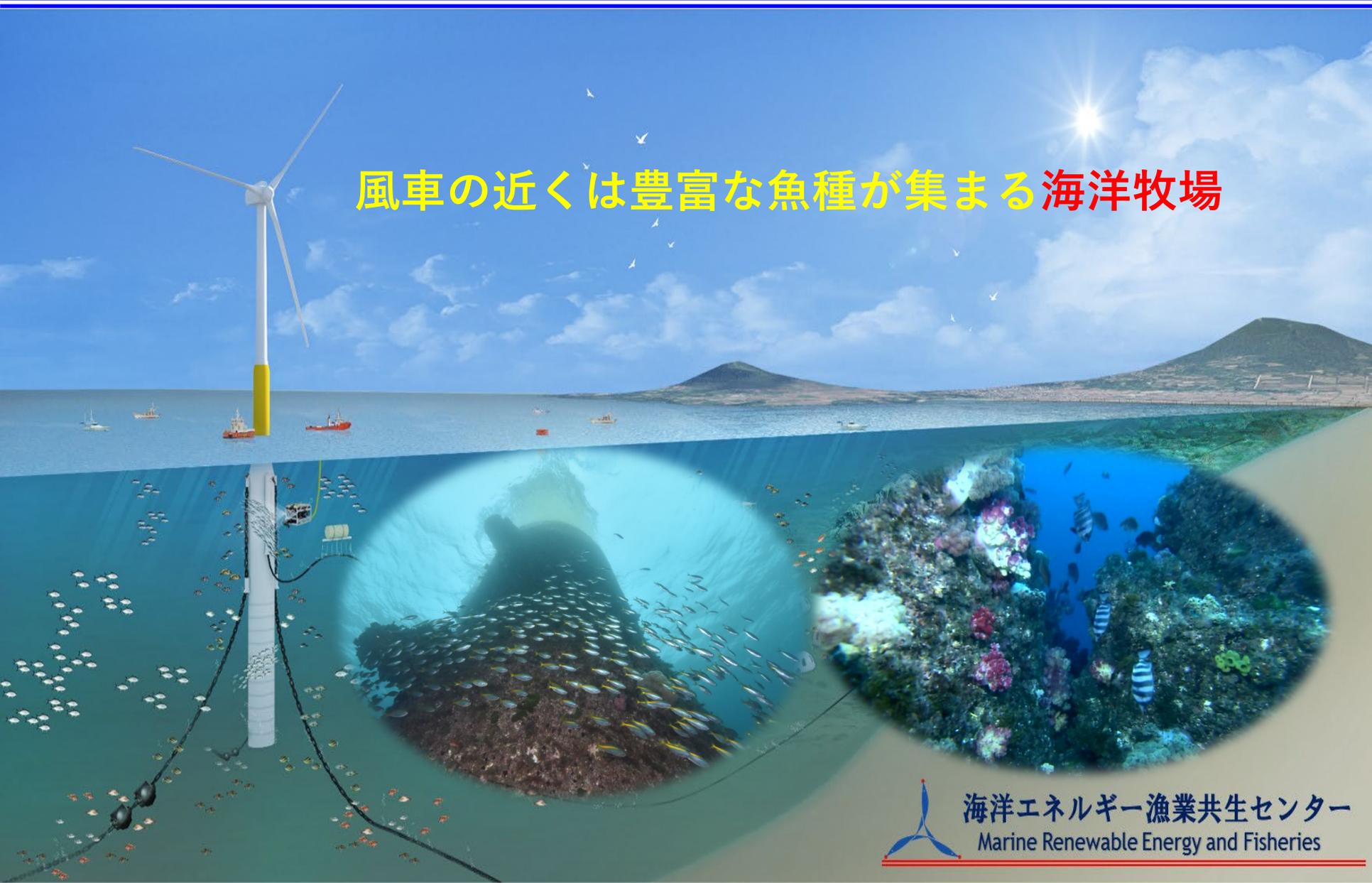
五島市沖洋上風力発電事業
（2024年1月運開始予定）

再エネ電力自給率：56% ⇒ 80%
雇用創出：9社 94名
視察見学者：約8,000名



巨木のような風車に群れる魚たち（海の森林化①）

風車の近くは豊富な魚種が集まる海洋牧場



巨木のような風車に群れる魚たち（海の森林化②）



ゼロカーボンシティ宣言

あり
か

潮や風・・・

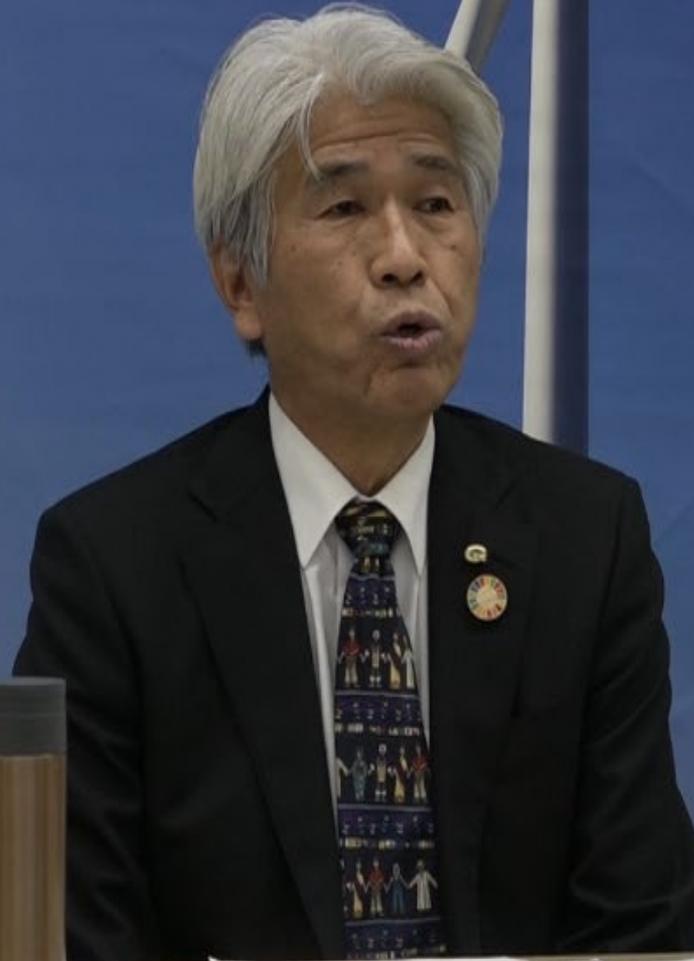
あらゆる自然の力を用ひ尽くして

諸君は新たな自然を形成するのに勤めねば

ああ諸君はいま

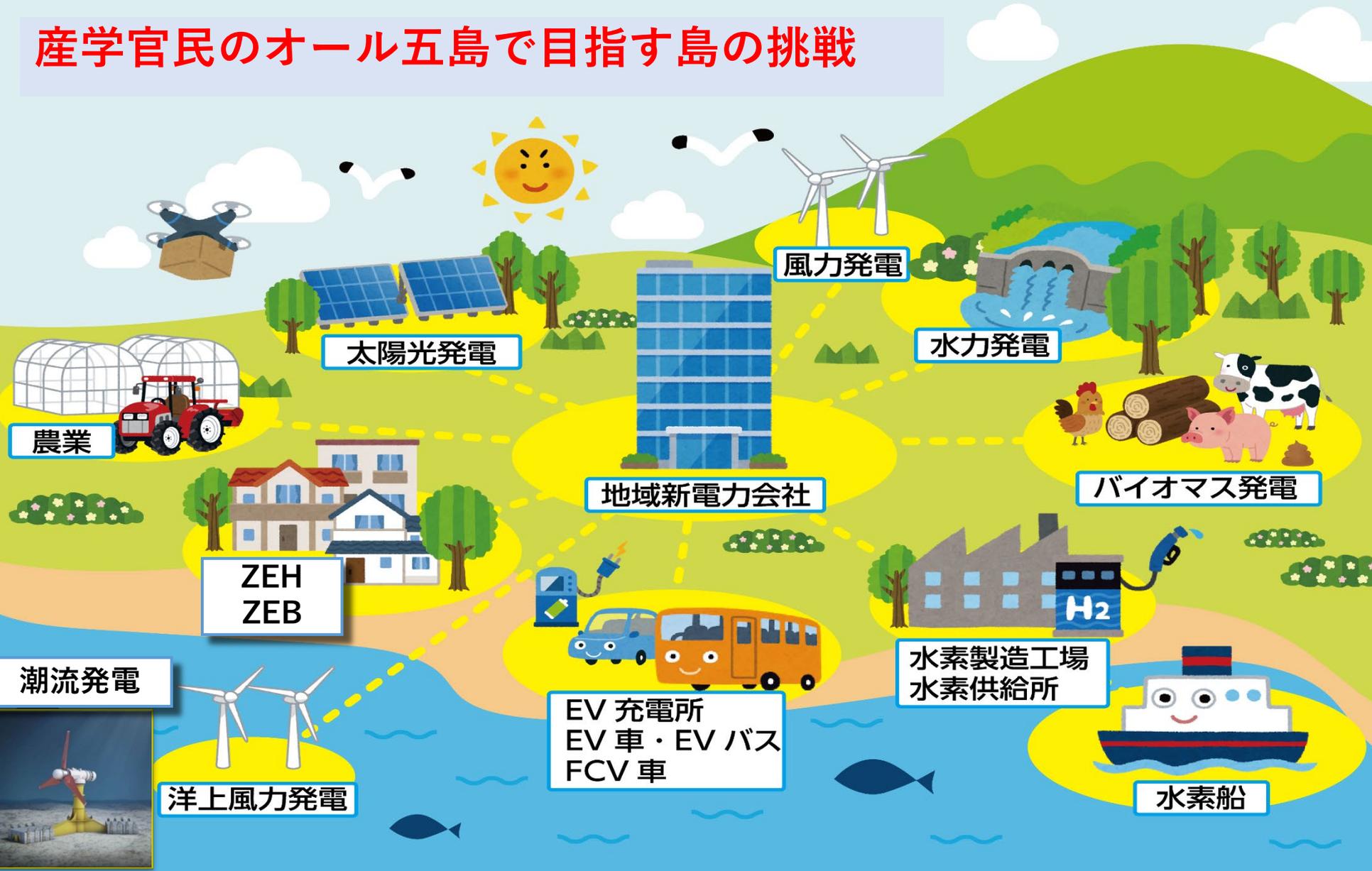
この颯爽たる諸君の未来圏から吹いて来る

透明な風を感じないのか



島まるごとカーボンニュートラル

産学官民のオール五島で目指す島の挑戦



離島における地域医療モデルの構築①

有人島の人口

※R4年6月末現在
五島市合計：35,257人

医師の常駐なし

- ▶ (出張診療有り)
- ▶ (出張診療無し)

①福江島
32,767人

⑨嵯峨島
97人

⑧島山島
16人

⑩奈留島
1,935人

②久賀島
267人

③蕨小島
12人

⑦黒島
1人

⑪前島
25人

④椀島
94人

⑥赤島
8人

⑤黄島
35人



遠隔診療及びドローン技術の活用

地域医療における課題 交通・医療水準

患者
(二次離島側)



オンライン
診療



オンライン
服薬指導



処方箋
ドローン輸送



処方薬
受け取り

医師・薬剤師
(本島側)



離島における地域医療モデルの構築③

遠隔診療及びドローン技術の活用

地域医療における課題

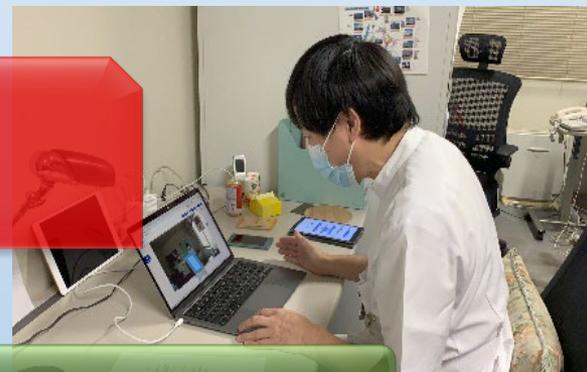
交通・医療水準

患者
(二次離島側)

医師・薬剤師
(本島側)

オンライン
診療

日本初!!
服薬指導



遠隔診療から
処方薬を患者まで届ける取組

処方薬
受け取り



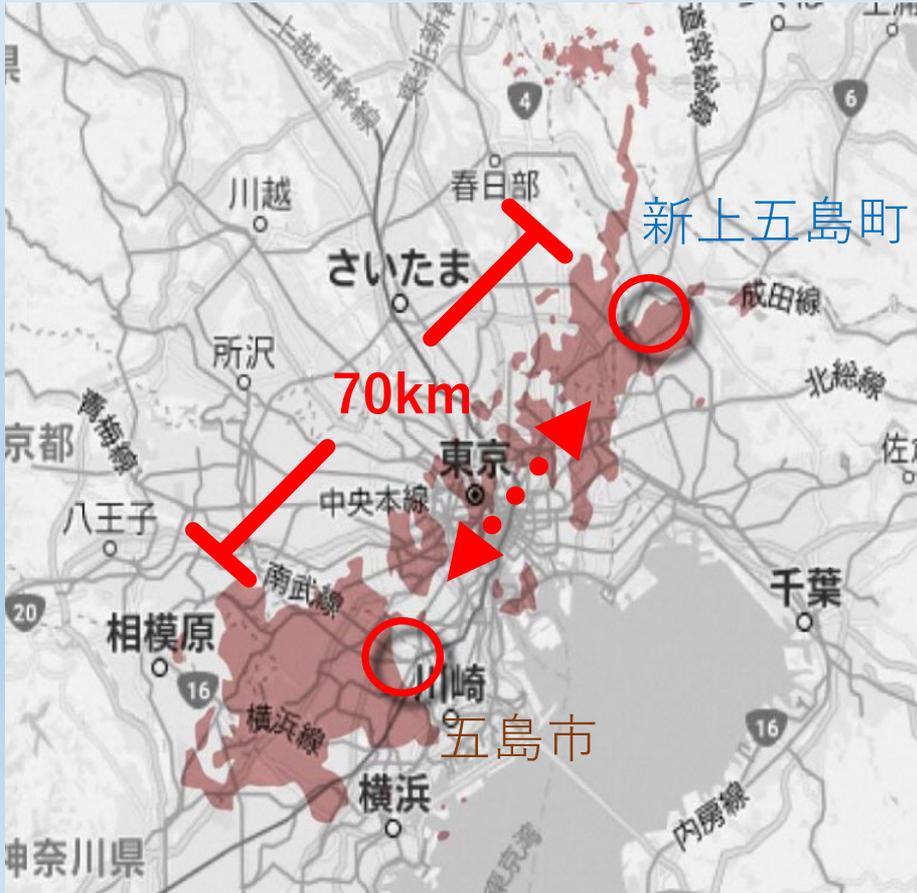
医薬品の物流サービス提供へ①

そらいいな株式会社

設立：令和3年（2021年）4月
※豊田通商株式会社100%
事業内容：ドローン物流サービス

アメリカZipline社製
固定翼ドローン

飛行速度：時速100km
航続距離：拠点から半径80km（往復160km）
可搬重量：約1.75kg



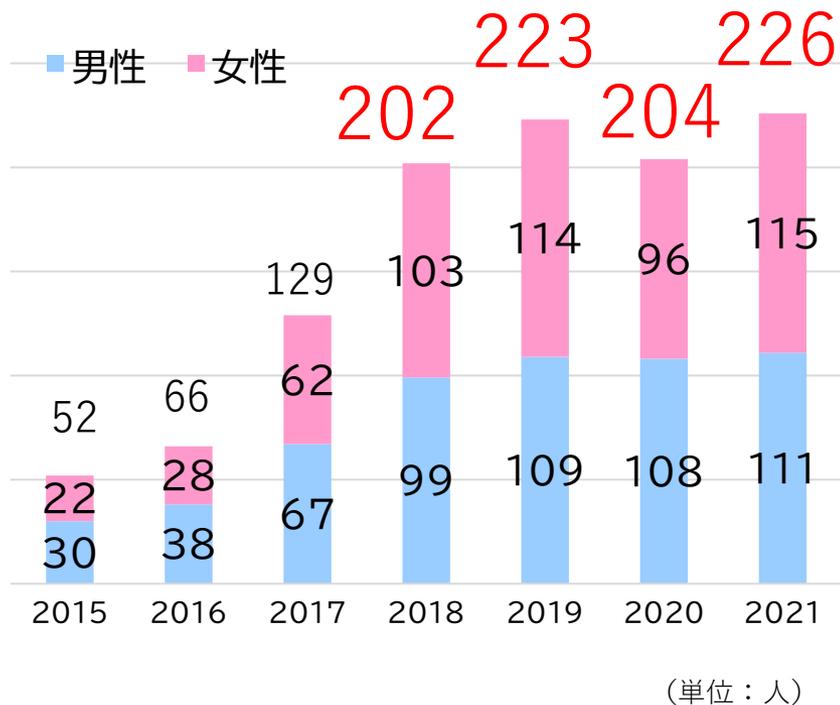
医薬品の物流サービス提供へ②



人口減から守る～社会増への挑戦～

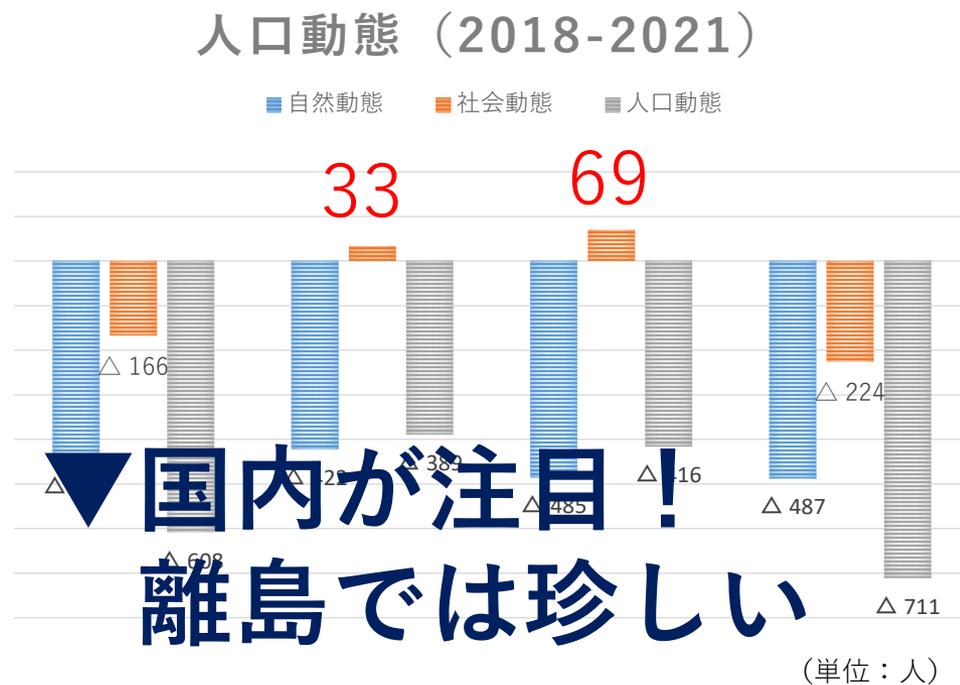
五島市への移住者

▼ 4年連続
200人超！



五島市の人口動態

▼ 2019・2020年
2年連続 社会増！



ご清聴ありがとうございました



50年・100年後の子
供たちが笑顔であり
ますように

